

新潟鐵工所蒲田工場労働争議  
 二 関スル件 (第十報—解決)

本社ニ於ケル重役ト争議團実行委員ト、會見交渉ハ十二日午後三時ヨリ夜ヲ徹シ翌十三日午後二時迄續行、結果漸ク畧不解決條件、一致ヲ見実行委員等ハ一般争議團員ニ諮リ諾否ヲ決シ十四日(本日)午前十時更ニ本社ニ於テ會見スルコトヲ約シ辭去セルハ既報ノ處右実行委員等ハ帰途争議團本部ニテハ前日來ノ交渉甚ダレケ長ビ居レルヨリ其ノ結果引危ガミ與奮シ居ルノ報ニ接シタルヨリ本部ニ引揚グルヲ見合セ総同盟本部ニ赴キ本争議ノ総指揮者タル田中憲造ト打命セテ為シ更ニ午後五時

414  
 復

四十分再ビ本社ニ引返シ會見ヲ申込ニ會社側亦之レヲ容レ笹村専務以下ト會見セリ而シテ実行委員側ヨリ曩ノ從來実收入ノ増加セサル範圍内ニ於テ是額ノ時給ヲ一割以上三割内外支給ス六月二十日ヨリ実施前報五月トアルハ六月ノ額ヲ三割以上及実施期日ヲ五月一日ニ変更セラレ度レト提議シタルニ對シ會社側ハ初メ何レモ認容レ難シト主張セルガ結局蒲田工場ノ之ニ限リ時給三割内外増加但シ二割五分ヲ下ラサルコトト云フコトニテ折合ヒ別記覽書キヲ取交ハシ合七時辭去争議團本部ニ引揚ゲタリ

一方争議團本部ニ於テハ十三日午前九時頃ヨ